

審査基準

1 評価点について

審査にあたり、審査員は次の4段階で評価する。

良い＝3、まあ良い＝2、あまりよくない＝1、良くない＝0

2 審査項目及び審査基準等について

提案会参加者は、次に示す審査項目及び審査基準を意識して、提案書の作成、プレゼンテーションを行うこと。

審査項目	審査基準	配点比率
デザイン性	(1) 静岡市の学びの多様化学校の趣旨を理解し、「学校らしくない学校」が反映できている	3
	(2) 部屋ごとのデザインコンセプトをもち、備品の色彩やテイストの統一感が意識されている	3
安全性	(1) 日常への安全への配慮（事故防止、シックハウス症候群等）	2
	(2) 防災への配慮（地震や火災、水害への対策等）	2
拡張性	(1) リビングルームとカフェ・ラボにおいて、簡易的なレイアウト変更が可能である	2
耐久性	(1) 転倒などの衝撃に耐えられるものである	1
	(2) 代替品がすぐに手に入る、もしくは部品交換が可能である	1
機能性	(1) 取扱いが容易である	1
	(2) メンテナンスが容易である（汚れを除去しやすい等）	1
その他	(1) グリーン購入法適合商品など、地球環境にやさしい製品を取り入れている	1

（満点：255点）

3 同点となった場合の対応について

提案審査会審査員の中で協議し決定する。

4 最低基準について

合計評価点が6割未満（153点未満）の業者は、契約候補者として選出しない。